

科目区分	基礎分野	授業科目	人間関係論
講師名	渡邊 紀子	実務経験の有無	有
単位数(時間)	1単位(30時間)	開講年次	1年次 後期
講義の概要 *講師からの メッセージ	人間の心の発達、家族関係のありよう、学校や職場など社会場面での適応といった側面から、患者さんや患者さんを支える家族等を理解する力をつけます。加えて、保健医療領域特有の難しいコミュニケーションについても詳細に学び、質の高い実践力を養います。		
目的： 人間関係についての基礎的知識を理解できる。看護の個人・集団・家族の人間関係の重要性を理解できる。			
目標： 1) 個人の心理発達をベースに、家族・学校・社会などの集団における人間関係やコミュニケーションの取り方について学び、自分自身の家族観や対人行動を客観的に見直すことができる			
回	時間	講義内容	
1	2	自己像	自分の心理特性を知る
2	2	個人の心理発達と家族システム	家族図(ジェノグラム)作成
3	2	家族の心理発達と役割変化	年代ごとの家族の成長と役割変化
4 5	4	高齢者介護と家族	現代家族の抱える問題を、家族関係の視点で捉える
6	2	自分と異なる世代の発達史	グループディスカッション
7	2	患者家族への働きかけ①	グループワーク① 事例を通して医療者と家族の関わりを考える
8	2	患者家族への働きかけ②	グループワーク② 事例を通して医療者と家族の関わりを考える
9	2	陽性感情・陰性感情	患者 - 医療者関係で生じる様々な感情を自覚する
10	2	難しい医療コミュニケーション①	コミュニケーションにハンデキャップを抱えている人たちへの理解と、関係の築き方
11	2	難しい医療コミュニケーション②	自傷や自殺の危機にある人たちの現状把握
12	2	難しい医療コミュニケーション③	自傷や自殺の危機にある人とのコミュニケーションの取り方
13	2	難しい医療コミュニケーション	悪い知らせの伝え方と、それを受ける

		ン④	人の心
14	2	難しい医療コミュニケーション⑤	死にゆく人との最期のコミュニケーション
15	2	単位認定試験	筆記試験
<b>講義方法</b>		講義、グループワーク	
<b>評価方法</b>		単位認定試験（90%）、課題レポート（10%）	
<b>テキスト</b>		なし：授業ごとにレジュメを配布	
<b>備考</b>			